

日本 CLIL 教育学会 (J-CLIL) では、ニューズレターへのご投稿をお待ちしております。クラスでの CLIL/CBLT の実践紹介や実践状況の報告などをご紹介ください。皆様の実践が共有できるよう、Web で公開をさせていただきます。皆様のご投稿をお待ちしております。奮ってご応募ください。

◆投稿要領 (2025 年 3 月改訂)◆

1. 投稿者は原則として日本 CLIL 教育学会の現会員であることを条件とします。ただし、共同執筆の場合、筆頭者が会員であれば、内容により必要と判断される場合は、運営委員会で判断し非会員でも投稿を認めます。
2. 内容は CLIL 及び CBLT の実践に関わる報告を中心とします。その実践を CLIL と捉える理由、実施する言語教育と内容等の【概要】、【目的】、および【結果と考察】などを含めることが推奨されます。実践が伴わない理論や報告等の投稿についてはご相談ください。
3. 執筆量は 2 ページ以上 8 ページ以内 (資料を含む) とします。
4. 執筆言語は日本語または英語とします。
5. 原稿締切はメーリングリストにて、ご連絡させていただきます。
6. 投稿数は、原則として 1 回につき 1 人 1 編とします
7. 投稿応募者の方は、以下の投稿要領に従って原稿を作成し、提出してください。
  - 1 添付文書の [No. 2 添付資料テンプレート](#) を WORD でダウンロードし上書きして原稿を作成する。 [No. 3 添付資料テンプレート](#) は参照用の PDF 資料となる。
  - 2 提出物は (1) PDF 原稿、(2) ワード原稿、(3) 図・表の 3 種類で、PDF 原稿はそのまま Web で公開可能な完全原稿とする。
  - 3 原稿の大きさは A4 サイズとし、ページ数を下 (中央) に明記する。
  - 4 表題は HGS 創英角ゴシック UB 16 ポイント (太字)、副題は 14 ポイント (太字)、氏名・所属は MS 明朝 10.5 ポイントとし、表題と本文の間に実線が入る (ダウンロードした WORD のテンプレートに上書きし、枠中の空白文字の下線は消さないこと)。
  - 5 本文字詰めは、1 ページあたり 25 字×46 行×2 段=2,300 文字 (10.5 ポイント) とし、本文の字体は和文は MS 明朝 10.5 ポイント、英文は Century 10.5 ポイントとし、句読点は、句点 (。) と読点 (、) とする。横見出しは HGS 創英角ゴシック UB 10.5 ポイント (全角) で、前後に 1 行ずつ空けて 1. ○○○、2. ○○○とし、小見出しが入る場合は前に 1 行空けて同様に HGS 創英角ゴシック UB 10.5 ポイント (全角) で 1. 1、1. 2 と最初の数字の後にピリオドを入れる。見出しのレイアウトはテンプレートを参照すること。なお本文中の数字はすべて半角で記載すること。
  - 6 カッコについては基本全角 ( ) を使うが、前の文章が英語で ( ) 内も英語の場合のみ半角とする。
  - 7 引用文献 (または参考文献) は APA (第 7 版) に準じ、文字サイズは 9 ポイントとする。(別紙「[No. 4 J-CLIL Newsletter 文献リストの書き方](#) (ver. 2)」参照。ただし、この資料は 10 ポイントで作成)。別紙に記載されていないものは基本的に APA 最新版に沿うこと。
  - 8 表は上に、図は下に、番号とタイトルを中央揃えで入れる (テンプレート参照)。
  - 9 本文中に掲載した以外の付録データを示したい場合は、二次元コードではなく URL (リンクを貼る) にて記載すること。
  - 10 URL のリンクが遷移するか (有効かどうか) を PDF と WORD の両方で確認をしてから、提出をすること。
8. 本文中に使用する著作物 (図表、写真、教材のスキャン画像などすべてを含む) が、第三者の著作権、肖像権、その他の権利等に抵触しない旨を書面にてお約束していただきます。
9. 投稿希望や原稿等の送付先は [jlilnewsletter@gmail.com](mailto:jlilnewsletter@gmail.com) となります。